第99回長崎大学 FD 実施報告書

平成２５年１２月　５日 提出

1. 題目	長崎大学メンタルヘルス講演会
2. 開催日時・場所	日時：平成２５年１１月２８日（木）１５：００～１６：３０ 場所：長崎大学グローバル教育・学生支援棟４階　文教スカイホール
3. 主催	長崎大学学生相談支援等協議会 共催：長崎大学保健・医療推進センター
4. 参加人数	６２人（学内教職員：４９人，学生：２人、学外：１１人）
5. 長崎大学 FD に関する指針第二項への該当について 【複数選択可】	該当するものに○を記入すること [　○　] (1)　教員の教育活動に関するもの [　　] (2)　カリキュラムの改善に関するもの [　　] (3)　教育の組織的改善に関するもの [　○　] (4)　その他教育改善に関するもの
6. 今回の FD の主旨・意義	教員が、教育活動を行うには精神的な状況を明確に把握することが必要です。本講演を拝聴していただくことで、教員が、自らのメンタル面を知ることはもちろん、個人や組織の活性化を視野に入れた対策を行うことが、広い意味での「こころの健康」を支援するうえで重要になってきている。健康で、いきいきと、より高いパフォーマンスを持つことで各教員の教育活動に万全を期してもらうことが講演の主旨と意義です。また職員等を講演会に参加させることで、有機的に学内のメンタル面の認識の向上も可能になります。
7. プログラム構成 [題目・担当講師]	構　　成：講演 ・講演－90 分（質疑応答含む） [題目・担当講師] 題　　目：健康で、いきいきと、より高いパフォーマンスに向けて －健康管理、マネジメント、学生支援に活かすメンタルヘルスの知識と技術－ 担当講師：東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻　行動社会医学講座　　准教授　島津　明人
8. 実施した FD の成果等	メンタルヘルス対策にあたり、こころの不調への対策とともにこころの活力にも注目する必要性、また、取り巻く環境を多面的に捉え、包括的に支援する必要性について知識を習得し、日頃の学生支援へのスキルの活性化へ繋ぐことができた。

9. 実施代表者の 連絡先	氏名：田山　淳 部局：長崎大学保健・医療推進センター　カウンセリング部門長 e-mail：jtayama@nagasaki-u.ac.jp　　内線：3174
10. 申請者の連絡先	氏名：木原　誠治 部局：長崎大学学生支援課生活支援班長 e-mail：kihara@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2102

平成25年度メンタルヘルス講演会　アンケート集計

H25.11.28

1．対象および回収率

	長大教職員		外部		計	
参加者数	51		11		62	
回収数　　回収率	31	61%	10	91%	41	66%
教育職員	13					
事務職員	12					
技術職員	6					
学生その他						

2．昨年のメンタルヘルス講演会に参加されましたか

	男	%	女	%	計	%
参加した	14	61%	4	22%	18	44%
しなかった	9	39%	14	78%	23	56%
未記入	0	0%	0	0%	0	0%
計	23	100%	18	100%	41	100%

3．参加動機について(複数回答可)

	男	%	女	%	計	%
自分自身や家族のため	9	39%	5	28%	14	34%
仕事上必要なので	14	61%	9	50%	23	56%
メンタルヘルスに関心があるから	15	65%	12	67%	27	66%
社会的関心が高まっているから	2	9%	0	0%	2	5%
その他	2	9%	3	17%	5	12%
計	42		29		71	
実数	23		18		41	

4．講演会をどのようにして知りましたか(複数回答可)

	男	%	女	%	計	%
ポスター	1	4%	4	22%	5	12%
Eメール	18	78%	6	33%	24	59%
友人から誘われて	0	0%	2	11%	2	5%
長崎大学ホームページ	2	9%	3	17%	5	12%
担当者からのすすめ	0	0%	1	6%	1	2%
上司からのすすめ	0	0%	2	11%	2	5%
部局通知	3	13%	3	17%	6	15%
小・中・高校からの通知	0	0%	4	22%	4	10%
その他	2	9%	1	6%	3	7%
計	26		26		52	
実数	23		18		41	

5．講演の内容は期待にあっていましたか

	男	%	女	%	計	%
期待した内容でとても良かった	10	44%	13	73%	23	56%
まあまあ良かった	12	52%	3	17%	15	37%
期待にそわなかった	1	4%	1	5%	2	5%
その他	0	0%	0	0%	0	0%
未記入	0	0%	1	5%	1	2%
計	23	100%	18	100%	41	100%

6. 今後メンタルヘルスに関する講演でどのような内容を希望しますか？

・相談業務に対する対応
・脳科学的な話を聞きたい
・うつ、統合失調症の学生との関わり方
・動機づけ
・家族との付き合い方（意外と難しいから）
・間主観性についてのわかりやすいもの
・具体的なヒントを得られるようなもの
・具体的にできる事例などの紹介をしていただける内容だと助かります。

7. 感想・意見等を自由にお書きください

・ワークエンゲージメントの概念がとてもよくわかりました。教師の活力が学生にも伝わるということをしっかり認識して、自分のメンタルヘルス、職場のメンタルヘルスの改善や向上に取り組みたいと思いました。ありがとうございました。
・ワークエンゲージメントの概念がとてもよくわかりました。教師の活力が学生にも伝わるということをとても興味深く拝聴しました。
・ワークエンゲージメントという言葉をはじめて聞きました。仕事に対してポジティブなイメージでとらえているのがいいなと思いました。今後も注目していきたいと思います。
・質問への回答が参考になりました。
・気晴らしとして効果的なものは、自分の趣味なのかなと思う。それを仕事以外または仕事を面白いものにすることなのかと思った。
・ペアワークがよかった。
・とても参考になる講演だったと思います。
・とても勉強になりました。
・新しい知識を得ることができ、とても良い時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。
・自己のエンゲージメントを高めるように日々ありたいです。今回の話は刺激を受けました。
・わかりやすくて、よく理解できました。学生をポジティブにさせる技術を身につけたい。やる気を引き出すために、自分もやる気を自ら引き出せるようにありたい。
・ありがとうございました。